

6号機における燃料装荷後の健全性確認について

資料1

2025年8月7日
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

- 「⑤非常用炉心冷却系機能などの確認」は、7月28日までに実施済み
- 制御棒駆動機構制御盤の不具合について、調査の結果、端子台に施された亜鉛メッキ箇所にて、ウスカと呼ばれる、目視では確認不可能な極めて細かい線状金属が発生したことにより、本来は導通しない箇所の導通を確認した
- 対策として、全制御棒205体の端子台について、ウスカが極めて発生しにくいと言われているニッケルメッキが施された端子台に取替予定
- 取替後、「③制御棒駆動機構の機能確認」を実施予定
- 引き続き、安全最優先で健全性確認を実施していく

